



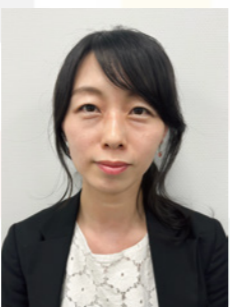
会長
佐藤 淳司

新任期(令和6年度から令和7年度末まで)を迎え、今期も会長を務めます佐藤淳司です。今期からの新任委員のお二方を迎え23名の委員で活動をスタートしました。私たちの活動には年間プログラムとして「しぜん探検隊」があります。子どもたちが、大自然を味わいながら多くを体験できる企画です。大学生ボランティアのお兄さんお姉さんをリーダーとして、中高生ボランティアの協力も得て、子どもたちは他の学校・異なる学年のお友達と班を編成して活動しています。本年度の実施にあたり、200名近い応募を頂き、6月9日(日)に干潟を探検し、7月6日(土)にすだて漁を体験しました。来年2月2日(日)には海苔すき・海苔摘み体験を予定しております。上記活動の他にも、例年実施している「ポニー乗馬会」は、11月17日(日)を予定しております。また、「二十歳のつどい」の開催にあたり、企画運営委員会にも担当委員が参加しサポートしています。千代田区の総合的な子ども・子育て支援施策にある、「千代田区なら安心して産み、育てられる」「千代田区はわたしたちのふるさと」の体現に向けて、未来を担う子どもたちの成長を願い、応援することを楽しみに活動して参ります。



種房 知子
たねふさ ともこ

着任のご挨拶
はじめまして種房と申します。環境や価値観が目まぐるしく変化していくなかで、子どもたちから学ぶことが沢山あると感じています。新しい時代を担う青少年と一緒に学び、新しい発見をして、自分自身も成長して行きたいです。生き物が好きなのでぜひ一緒にひがたを探検したり、ポニーに乗ったりしてワクワクを体験しましょう！



大前 真澄
おおまえ ますみ

着任のご挨拶
今期より委員を務めさせていただきます大前と申します。これまで、千代田幼稚園・千代田小学校・神田一橋中学校のPTAに携わってまいりました。青少年委員会にお声をかけてくださった時は不安だけでしたが委員のみなさんの顔ぶれを見て楽しそうという期待が膨らみました。子どもたちに還元できるよう頑張ります。



令和6年度東京都青少年委員会連合会総会
令和6年6月1日(土)に国立オリンピック記念青少年総合センターにておこなわれました。総会にて活動報告・会計報告があり、新役員が改選されました。また、講演会では日本福祉大学・大学院教授であり、日本福祉法人睦月会理事長の綿祐二(わたゆうじ)氏による「個々に合わせた真の合理的配慮とは ～共生社会の理想と現実～」というテーマでお話を伺いました。障害とは何か。改めて考えてみると全く違った視点がみえてきます。不自由さの理解がいかに難しく、ひとりひとり異なるものであるかを教えて頂きました。共生社会の実現のために綿祐二氏が目指していることに共感を覚えました。重いテーマであるにもかかわらず、綿祐二氏のお話は非常に面白く興味深く、個別援助の大切さを痛感しました。

活動予定
11月17日(日)ポニー乗馬会(神田一橋中学校校庭)
1月13日(土)二十歳のつどい(ホテルニューオータニ鶴の間)
2月2日(日)海苔すき体験(千葉県木更津市)

※ 募集は終了しております。

各行事の詳細は区報・右記青少年委員会サポートサイトでご案内いたします。
千代田区青少年委員会では子どもたちの目を少しでも輝かせる事ができる事業を計画していきます。



青少年委員会サポートサイト
<https://www.seishonen.jp>

Message



子どもたちの目が輝く街にするために青少年委員は働きます

2024夏 Vol.58



千代田区青少年委員だより

千代田区青少年委員だより Vol.58号 発行日 令和6年9月

編集 青少年委員会 広報委員会 発行 子ども部 子ども総務課 電話 03-5211-4274

令和6年度「しぜん探検隊」第1回ひがた探検

今年度の『しぜん探検隊』は全3回。その1回目は6月9日(日)に木更津にて「ひがた探検」をしました。木更津に生息する生き物についての説明を受けたあと、砂の中にある生き物をさがし、遠浅になった海岸を沖合に歩いてさらに探検しました。



砂の中の生き物をさがします



潮干狩り会場の一部が観察場所に



ひがたの生き物について説明を受けました



一心に砂を掘る姿があちこちで見られました



昼食後に集合写真!



木更津の地あさり「木更津ブルー」

第2回すだて漁体験



素手や網を使って魚を捕まえる貴重な体験でした



沖までは漁船で移動します



みんなでお約束の「獲ったど~~~~!!!」



船の上でお昼を食べました



班ごとに砂で作品を作りました

みんなで力を合わせて捕りました



食育を目的に、みんなで獲った鯛を漁師さんにさばいてもらい新鮮なお刺身でいただきました



海ほたるに立ちより、みんなで手をつないで、ゴジラの足跡を囲ってみました。大きかったね!

2回目は7月6日(土)に木更津の金田漁港にて「すだて漁」を体験しました。すだての中にある魚や蟹、貝などを素手や網を使ってつかまえました。その後、潮が引いている間だけ現れる砂場で、班ごとに砂アート作りを楽しみました。

お茶の水小学校・幼稚園 新校舎完成!

令和元年より建て替え工事を開始したお茶の水小学校・幼稚園の新校舎の落成を祝う会が3月16日(土)に開催されました。最新設備が整ったモダンなつくりの学校・園に生まれ変わりました。



東京都青少年委員会連合会中央ブロック定例会

令和6年5月25日(土) お茶の水小学校にて開催

千代田区、港区、中央区、文京区の4区の青少年委員が集まり、現在の活動内容や今後の予定などについて情報交換をしました。他区の活動の状況を知ることができ、大変有意義な時間となりました。



管外研修 令和6年6月22日(土)~23日(日)

ピッキオはイタリア語でキツツキって意味なんだって



目的・青少年委員会として自然体験活動を行うことで経験値を上げ、今後の活動にも活かせるようにしていく
・委員同士のコミュニケーションスキルを上げることで、より活発な活動につなげる

今年も国設「軽井沢野鳥の森」にあるピッキオ軽井沢※に行き、今回はチーム対抗「森のオリエンテーリング」に挑戦。まだまだ知らない自然について大変楽しく学ぶことが出来ました。オリエンテーリング後は昨今報道で多く取り上げられている「クマ生態」のレクチャーを受けました。

(※注) 子ども・親子から大人向けなど多くの魅力的なネイチャーワークツアーを年間通して行っています。

ピッキオクイズに挑戦!

①

この沢には、日本最小クラスの鳥ミソサザイが暮らしています。ミソサザイの子育てについて、正しい説明は次のどれ?



- ①オスはさえずってばかりで子育てを手伝わない
- ②オスはヒナへの餌運びだけ手伝う
- ③オスが子育てしてメスは何処かへ去ってしまう

ピッキオプログラム用

②

野鳥の森には、オニグルミの実が大好きな生き物が暮らしています。右の写真のような割り方でクルミを食べ、地面に隠して忘れる事で、種子散布に貢献するのは、どの生き物?



- ①キツツキ
- ②クマ
- ③ネズミ
- ④リス

ピッキオプログラム用

③

軽井沢に暮らすこれらの生きもので、冬眠する生きものを全て選びなさい。

- ①ニホンリス
- ②キツネ
- ③コウモリ
- ④ヒメネズミ
- ⑤ムササビ
- ⑥ヘビ

ピッキオプログラム用



答え
9
4
E
3
A
2
1
0